

全力で地域に 貢献したい



Profile のなか・けんご

昭和54年1月2日生まれ。家業である七城の「ななしろでんき」で電気工事士として活躍。商工会青年部に所属し、多くの地域活動に携わる。趣味はロードバイク、キャンプ、登山、読書など。七城・高島区出身。40歳。

「アートを間近で体感できる機会。子どもが楽しめる仕掛けもあるので、気軽に来てください」。5月4・5日にキクロスで開催する菊池アートフェスティバル。実行委員長の大役に「周りの人の支えのおかげ。アーティストたちは自分に無い感性を持っているので勉強にもなります」

数々の地域活動に携わってきたが、もともと積極的な性格ではなかった。きっかけは歌手のモモリメイさんとの出会い。「七城で歌ってもらいたくて。地域も盛り上がるし、音楽フェスをやろう」と平成25年にナナシロミュージックフェスタを企画。「客も演者も喜んでくれた。多くの人と知り合えて、世界も広がりました」

地域活動に身を投じる中で、何よりも信頼関係が大切と力説する。信念は、人と腹を割って話すこと。「オブラートに包まず、本音でね。不器用だから誤解があるかもしれないけれど、自分の思いや気持ちを正直に伝えたくて」

家業は電器店。2代目の電気工事士として各地を駆け回る。「明かりが点くと、みんな笑顔になるでしょ。やりがいのある仕事ですよ」。師匠だった父は、今年1月に他界。アートフェスを見せる願いは叶わなかった。「実は、地域活動に熱中するあまり父から心配されていたんです。しっかりやっている姿を見せられなかったことが心残り。父に恥じないよう、これからも菊池のため全力投球で頑張ります」。父も、活躍を見守っているはずだ。

「菊池人」 希望者を募集します

新しいことに挑戦している人、伝統を受け継いでいる人など、菊池で頑張っている人を募集します。本市在住であれば自薦・他薦は問いません。詳しくは市長公室までお問い合わせください。

問い合わせ先

市長公室広報交流係

☎ 0968 (25) 7252

菊池人
69

菊池アートフェスティバル実行委員長

野中 賢吾さん



1_ 父親直伝の確かな技術で仕事をこなす。「電気関係のなんでも屋さんです」 2_ 地域活動は人生そのもの。七城ふるさとコスモスまつりでは運営に携わる 3_ 趣味はサイクリング。お気に入り地元・七城の河川敷。「暖かい季節は、毎日走っています」